

PRESS RELEASE

2026 年 9 月 17 日

Cellid 株式会社

SB C&S 株式会社

Cellid と SB C&S が業務提携、AR グラスの商用化を加速

次世代デバイスの AR（拡張現実）グラス向けディスプレイおよび空間認識エンジンを開発する Cellid 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：白神 賢、以下「Cellid（セリッド）」）と SB C&S 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：草川 和哉、以下「SB C&S」）は業務提携し、AR グラスの日本市場での商用化を加速します。



AR グラスは実証段階から市場投入へ移行しつつあり、国内でも法人・個人の双方で利用が始まっています。普及にはデバイスの性能に加え、製品化から販売、導入後のサポートまでを支える体制を整えることが重要です。

Cellid はこれまで、独自の光学技術を核に、デバイスメーカーが短期間で AR グラスを製品化できるリファレンスデザインを提供してきました。Cellid のリファレンスデザインは、広視野角のウェイブガイド、ディスプレイモジュール、光学エンジン、独自のソフトウェア技術、筐体・機構設計、開発者向け SDK（ソフトウェア開発キット）を統合した AR グラスの検証用モデルです。スタイリッシュなデザインと高い実用性を兼ね備え、デバイスメーカーが個別に行う設計・検証工程を効率化することで、短期間・低コストでの製品化および市場投入を支援します。今回の提携において Cellid は、リファレンスデザインの設計・提供と技術サポートを担います。



SB C&S は、ソフトバンクグループの原点である IT 流通ビジネスを受け継ぎ、製品の企画から全国の販売パートナーを通じた販売や導入支援をしています。今回の提携では、Cellid のリファレンスデザインを活用した製品の調達、全国の販売パートナーを通じた販売、法人・コンシューマ双方への提案・導入支援、サポート体制の提供、マーケティング施策の企画・実行を担います。

今後両社は、Cellid の技術と SB C&S の流通基盤を組み合わせ、AR グラスの市場投入と普及を推進します。

Cellid 株式会社 代表取締役 白神 賢 からのコメント

AI が人と情報の関わり方を大きく変える中、AR グラスは、必要な情報を現実空間に自然に重ねて届ける次世代のコンピューティングプラットフォームになり得ると考えています。その普及には、優れた技術に加え、製品化から販売、導入支援までをつなぐ仕組みが不可欠です。SB C&S とともに、日本市場における AR グラスの製品化と普及を支える基盤を築き、さまざまな現場で新たな価値を生み出してまいります。当社は、この取り組みを通じて得られる知見を生かし、将来的なグローバル市場への展開を目指しています。

SB C&S 株式会社 常務執行役員 兼 コンシューマ事業本部長 鈴木 淳 からのコメント

当社は IT 流通ビジネスを通じ、新しいテクノロジーをいち早くお客さまへお届けすることを使命としてまいりました。AR グラスはまさに次世代のデバイスであり、人々の生活をより豊かにする可能性を持つデバイスです。今回の提携を通じて、Cellid の技術と全国の販売パートナー様とのネットワークを組み合わせ、幅広いお客さまへ価値を届けていきます。

Cellid 株式会社（セリッド）について

Cellid は、次世代デバイスの AR グラス用ディスプレイおよび空間認識エンジンの開発を主軸とする事業を展開しています。AR グラス用ディスプレイとして、最先端の光学シースルーディスプレイ方式のウェイブガイド（DOE 方式）を製造しています。Cellid 独自の光学シミュレーションと生産技術で、一般的なメガネレンズと同等の薄さと軽さ、鮮明な画像、ウェイブガイドで世界最大級の広視野角を実現したディスプレイモジュール製品を展開しています。また Cellid SLAM などの空間認識ソフトウェア技術を用いた、産業別ソリューションの開発、提供もしています。AR ディスプレイのハードウェアの技術と、現実世界の空間認識のソフトウェアの技術を連携し、現実世界とデジタル世界の融合「Blending the Physical and Digital Worlds」を促進し、より人間に身近で段違いに便利な情報ツールの実現を主導していきます。

公式ホームページ：<https://cellid.com/>

SB C&S 株式会社について

SB C&S 株式会社は、ソフトバンクグループの原点である IT 流通ビジネスを受け継ぐとともに、市場環境の変化を迅速にとらえ、新たなビジネスモデルを生み出しています。法人向けには、国内最大規模の販売ネットワークを通じ、クラウドや AI を含めた先進のテクノロジーを活用したプロダクト・ソリューションを提供。コンシューマ向けには、独自の企画・開発力を生かし、ソフトウェアやモバイルアクセサリーから、AI プロダクトやサービスへと商品ラインアップを拡充しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://cas.softbank.jp/>

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。